

第475回 番組審議会

1. 日 時 平成24年5月15日(火) 午後1時30分～

2. 開催場所 テレビ岩手 6階大会議室

3. 委員総数 11名

出席委員 7名

委員 長	清野 雅子
委員	望月 善次
委員	福田 泰司
委員	池田 克典
委員	吉江 信博
委員	平 英一
委員	遠藤 雅也

欠席委員 4名

副委員 長	千葉 幸長
委員	坂本 修
委員	柴田 和子
委員	鈴木 正之

社側出席者 矢後 勝洋(代表取締役会長)
石井 修平(専務取締役)
淵沢 行則(取締役報道制作局長)
廣嶋 文樹(報道制作局 制作部 主任)

事務局 山信田 寧(編成技術局長)
畠 義真(編成技術局編成部長)
平山 亜希子(編成技術局編成部主任)

4. 議 題

1. 1. 4/28(土) 10:30～11:25 東北復興祈願!

ぶらり平泉 世界遺産の旅 甦れ! 黄金の極楽浄土!!

2. その他

5. 資料

資料として以下のものを配布

- ・ 視聴者からのご意見

6. 意見

委員側意見

○歴史、世界遺産の勉強、味の散歩、お笑いもあり、盛りだくさんでスピード感があって肩がこらず、あっという間だった。ゴールデンウィークの旅のPR番組ということだと思うが、岩手以外の方にはよかったし、時間的な長さもよかった。

○高橋英樹がよかった。もともとご本人が勉強しているのが伝わった。ガンライザーがでてきたり、演歌歌手がでてきたり、エスコートされた女性は1人でよかったし、すごいすごいを連発し興ざめだった。

○CGを多用しすぎて浅くなった部分もあるのではないかと思い、残念だ。現地の映像が少なくなったのではないか。

○タブレットをつかって現在と比較するのはよかったし、CGを使っての復元、地図はわかりやすかった。番組で初めて知ったことが多かったが、よく理解できた。

○平泉を紹介する旅番組としてみるのはよかったが、詰めすぎな感じもあり、バラエティ的な要素も入りすぎて残念だった。

○平泉はほかの世界遺産と違い、当時の建物としては金色堂しか残っていないので、CGでの図解が必要ということで、ある意味評価ができる。

○理解するのに苦戦した。私はコンセプトが読み切れなかった。具体的にいうと、高橋英樹が幅のあるタレントだとおもっていたが、彼の使い方で力量が問われる。

○今はなくなっているものが多いなかで、平泉の昔が見られたのが面白かった。藤原家の系図は混乱しがちだが、今回はわかりやすく示してくれたと思う。

テレビ岩手側意見

○平泉世界遺産を全国に見てほしいということで、出演者のキャスティングを行い、時代劇のヒーローで普段旅番組にはでなくて、幅は狭いが、歴史が好きで平泉が好きの高橋英樹さんを起用して女性2人を含め3人にした。テンションが下がるのが怖いので3人になった。

○CGは1つ1つ関係者と打ち合わせて手直しをして作り上げた。たとえば金色堂は当時は暗い中で燦然と輝いていなければならないなど、そうやって作り上げた。

○平泉の5つの世界遺産を回って、無量光院などないものを見せるとき、その場に行って、実際はこうだったと映像を見比べるのがいいと思った。今回、タブレットで動画をそとに持ち出してみるという方法をとった。現場に行って出演者にじかに感じてもらえる方法だと思った。

○タレントの起用には、1人歴史に詳しい重鎮がいて、あとはわからない人がわかっていく過程を見せたかった。

7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

特記事項はないが、関連部署に議事録を配布するなど関係者に審議の内容を伝えた。

8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

・自社制作番組「あなたと歩むテレビ岩手」

平成 24 年 5 月 22 日(火) (午前 11 時 45 分～11 時 52 分放送) で、審議の概要を放送。

・支社・支局に議事録を設置

・当社のインターネットのホームページで議事録を公開